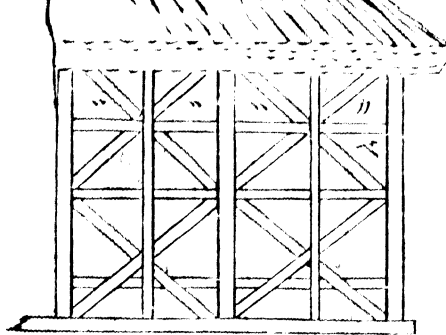


破ラサルナリナク場防破レ
テ何人モ甚ク恐レ、所ナ
ク損シ田圃ノ收入ヲ失フ
リサレハ此害ヲ防ノ術
セサルハ固ヨリ明カナレ
一家屋ノ建築方コ就キ一
落ヘ都府ト異ナリテ田圃
実目カラ強キテ以テ其備
履ヨリ高クシテ或ハ樹林
トモ家屋堅牢ナラサレハ
居室大ナレハ從テ堅牢
又便婢多クシテハ時コ臨
農ハ大抵家屋矮陋コレテ
テ以テ強風アレハ忽チ搖
ルハ嚴重ナリシテ以テ較々
ニ流レ暴風雨ノ時ハ巴カ
圖作物等ハ其害ヲ免ルヘ
然レトモ充分堅固ノ建築
キコナラサレハ先ツ從來
カ堅固ニスヘ例ヘハ固
字形コ入レ梁ハ柱ニ挿込
柱ノ柱ヲ尺許モ土中コ埋
サシ又母屋板ノ根柢ハ鐵釘
方形作リトナシテ風ノ衝
テ注意スヘキ部分アリト
均テ得柄ノ留メ方綿密ナ
ト是等ノ事ハ從前ヨリ廣
部ノ土地ニテモ用サレキ
建築ノ入費微クシテ満ムヘ
復テ加フルノ費サキ且
保護スルテ得ハ幾分カ其
築ノ増費ヲ償フテ餘リア



農務局

七人 死亡二百四十五人
四八 死亡二万五千七
内務省衛生局

竹尾通一郎
小島大助
田中 義秀

赤羽 四郎 栗野慎一郎 高見 保登
田中 義秀 松田 周次
大藏大書記官 大藏大書記官正六位 與倉 守人
大藏大書記官兼參事院員外補正六位岩崎小二郎
任大藏大書記官兼參事院員外補官補 羽 羽
任大藏大書記官 大藏少書記官 從六位 佐伯 惟馨
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
○九月十一日分 正七位 湯川 彰
叙從六位

時事新報

朝鮮滞在ノ兵員

人皆謂ラシ朝鮮事件ハ既ニ終結シタリト然レモ我輩ハ爾
ラシ朝鮮事件ハ未ダ終結セズト此事件既ニ終結シタリト
云フノ論者ハ只管天下ノ多事ヲ憂ヘ物論ノ喧シキヲ憚リ
何程ノ高價ヲ拂フモ平和ハ必ズ買ハサル可クズ戰爭ハ必
ズ避ケサル可ラズトテ世界ノ大局ニ通セズ國ノ大計ヲ辨
セズ爾ヘ一身世ニ處スルノ大義ヲモ未ダ之ヲ聞クコ及ハ
サルガ如ク編織姑息一日ノ安ヲ偷ムテ以テ目下ノ得策ト
認ルナル可ク故コ當初朝鮮ノ變ヲ聞キ日本公使館ハ機聲
セラレ天皇陛下ノ臣民ハ殺傷セシレ公使以下九死ニ一生
ヲ得テ脱歸シタリトテ事實ヲ詳コシルモ彼等輩チ云ク國
ノ大事ニ非ズニ頑民ノ所兼意ニ介スルニ足ラズ、カハカリ
ノ事ヲ物々シク論スルハ投機ノ奸商ガ射利ノ爲ニスルカ
無賴不平ノ變亂黨ガ人心ヲ煽セントスルモノナリナド、
故サソニ幕付キ顔ヲ示シテリキ護衛兵ヲ引卒シテ花房公
使再渡ト決スルニ至リ兵員ハ二中隊ニテ足レリト云フノ
論者モアリテカ漸ク其倍數一大隊ト定マリタレモ我輩ハ
尙ホ其過少ナルヲ疑フノ際支那兵三千人馬建忠ノ護衛ト
シテ渡來シ直ニ漢城ニ入リタリトノ報知ヲ得テ我輩ノ感
慨實ニ無限ノモノナリシ然レモ論者ハ仍ホ人心一日ノ苟
安ヲ欲シタルユエカ我兵員ノ過少チ口ニスル者アリシテ
聞カザルナリ幸ニシテ花房公使ノ談判其宜キヲ得テ平和
ノ條約ヲ結ビ其速施ヲ要スルノ事項即チ禮ヲ厚クシテ堀
本中尉以下死者ノ埋葬ヲ營ムコ暴徒ノ巨魁ヲ捕縛シテ嚴
刑ニ處スルコ朝鮮王ヨリノ國書ヲ以テ謝罪ノ使節ヲ日本
ニ送ルコ等ノ如キハ或ハ既ニ之ヲ了リ或ハ方ニ其緒ニ就
キヤフ以テ公使モ亦一應復命ノ途ニ上ラレタルヲ見テ論
者又輒チ云ク朝鮮ノ事終レリト其意恰モ朝鮮ニハ最早用
ナシト謂フモノ、如ク然ルナリ是大ナル謬見ニシテ自カ
ラ欺キ又人ヲ欺カントスルモノト云フ可シ條約ノ執行漸
ク其緒ニ就キタリト云フハ唯此朝鮮事件ガ表向キノ一落
著ニ近ヅキタリト云フ進ノコシテ之ヲ目シテ事ノ完結
ト云フ可クザルナリ例ヘハ支那政府ノ舉動ヲ見ル可ク朝
鮮ノ日俄戰スルニ至リテ喧ヘ本然國體維持部下ノ精

兵三千人ヲ朝鮮ニ送り王宮ヲ衛リ城門ヲ固メ城ハ不
王ノ生父大院君ヲ執拘スル等其舉動實ニ物議入リテ支
那政府ハ何ノ理由ノ權アリテ此兵員ヲ送りタルヤ或ハ日
本公使ガ護衛兵ヲ引奉ルヲ再ビ漢城ニ入ル可クト謂キ我
モ亦兵ヲ朝鮮ニ出ス可シト謂ヒタルヲメカ日本公使ハ朝
鮮ノ亂兵ニ襲撃セラレ軍身京城ヲ脱シテ一生ヲ得タル程
ニテ再ビ入京シテ此事ヲ所置セントスルニハ護身ノ兵員
ナカル可クザルガクメ止ムテ得ズ之ヲ引奉ル來リタル
コナレハ此事ニ關係ナキ支那政府ニシテ實然日本ノ所爲
ニ做ヒ大ニ朝鮮ニ出兵シタルハ其理由最モ解ス可クザル
モノナリ或ハ朝鮮政府ノ請求ニ依テ渡韓シタル國王ノ軍
兵ナリト云ハシカ大院君ヲ執拘シタル時馬建忠等ノ告諭
文國王ノ陳情表其他一切ノ實證ヨリ推スニ支那兵ハ決シ
テ國王ノ軍兵ニ非ズ招カザルニ自カラ來リタル者タルヤ
明ナリ然ルニ三千ノ兵員ヲ率ヒ理不盡ニ他人ノ國內ニ亂
入ス是將ク何等ノ所業ナルヤ或ハ彼ノ所置朝鮮國境
屬之邦ト云フヲ以テカ内治外交一切其自主ニ任ツタルノ
國王ナリト明言シタルハ兵ヲ出シテ其京城ニ據ルハ無論
大院君ヲ執ヘ罪人ヲ縛スニ等ハ寸毫ノ權理ダモナキ他人
ヲ侵犯スルノ所業ナリト云ハサル可ラズ斯ノ如ク理不盡
ニ他人ノ國內ニ侵入シ傍若無人ノ所業ヲ恣ニスル支那兵ニ
シテ總員三千依テ漢城ヲ據守シ馬建忠等ガ護國スルニモ
一兵チ件ヒ去リタリト聞カザルノ際花房公使ガ歸朝ニ當
リ護衛ノ用モアリシヤ知ラズト雖モ僅ニ二百ノ兵員ヲ漢
城ニ留置キタルノミコシテ他ハ悉ク退韓シタリト聞キ我
輩又大ニ疑懼セリルヲ得ザルナリ或ハ在韓ノ支那兵等ハ
婦女ヲ凌辱シ用物ヲ奪ヒ暴行主ラザル所ナク韓人ノコメ
ニ厭惡セラル、ト甚シキヤ以テ支那政府モ其名望ヲ傷ケ
ソチ恐レ不日兵員ヲ撤去スルノ企アリト云フ者アレハ
我輩述ニ之ヲ信スルコ能ハズ支那兵ノ亂暴ハ實ニ今日ニ始リ
タルニ非ズ支那內地ニテモ賊兵ノ亂暴ハ實ニ今日ニ始リ
リ官軍ノ劫掠ハ至ラザル所ナシトテ之ヲ厭惡スルコ能ハズ
留ナラズ内地ノ人心スラ之ヲ失フコ憂ヘザル支那政府ニ
シテ朝鮮ノ人民ニ對シ其兵士ノ亂暴ヲ憚ルノ理ナシ我輩
ハ信ズ支那政府ハ斯ル遠慮ノコトニ實利ヲ圖ニスル者ニ
非ザルコト今此支那兵ハ王宮ヲ衛リ城門ヲ固メ通行スル
者アレハ必ズ之ヲ誰何シテ獲リニ出入セシメテ或ハ一
書記官ガ過般南大門ヨリ入京セントシタルトキ支那兵
ノコメニ拒マレタルガ我衛兵ハ實ニ其意ヲ入知リ
ト云ヘリ當時ニ於テ實且ク然リ目下實ニ其意ヲ入知リ
京セルヲ見テ安リニ輕侮ノ念チ生シ門衛其他ノ支那兵
我ニ加ルニ忍ブ再ザルノ無難ガ以テスルコトナラズ
ナラザルニ忍ブ再ザルノ無難ガ以テスルコトナラズ
ナラザルニ忍ブ再ザルノ無難ガ以テスルコトナラズ

ヤコフツァル可ケレハ此時公使へ又一千以上ノ...

新聞

○山縣参議 参事院よてハ此頃より日々議事を開カ...

○陸軍卿上申 今般愛媛縣下伊豫國宇和島へ砲臺設...

○海軍卿上申 我國軍艦の必要あることハ今更事珍...

○省務代理 西郷農商務卿が福島縣へ出發されし不...

○岡公使代送別 寺島上野の岡公使よて昨日午前七...

○鳥尾統計院長 鳥尾小彌太君之統計院長よ拜命後...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

同日京城の市中は塵を掃ひ砂を盛り糞を履し...

して先きよ進み次は旗旗數十旗を列し次は赤衣の親...

兵次は緑衣唐冠を穿ちたる上官騎馬よて數名次は...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

朝鮮捕獲(前号の續)

壬午七月二十三日罪人孫順吉供案 本月十八日夜...

壬午七月二十四日罪人朴洪植供案 本月十八日夜...

○朝鮮暴徒の處刑 左よ掲ぐる所之去る十二日を以...

○監獄巡視 内務省監獄 手島六等屬之隨へ昨日...

○東國侍従 先頃西京へ 受君よハ一昨廿五日同地...

○韓國の電報 獨逸國別 砲兵少佐よて近日韓京...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

いふも不可し...

て會同審理を爲す然れ 塔の儀事(即佐官)あるも...

○監獄巡視 内務省監獄 手島六等屬之隨へ昨日...

○東國侍従 先頃西京へ 受君よハ一昨廿五日同地...

○韓國の電報 獨逸國別 砲兵少佐よて近日韓京...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...

○朝鮮王妃の還興 去る七月廿四日王宮よ於て毒殺...